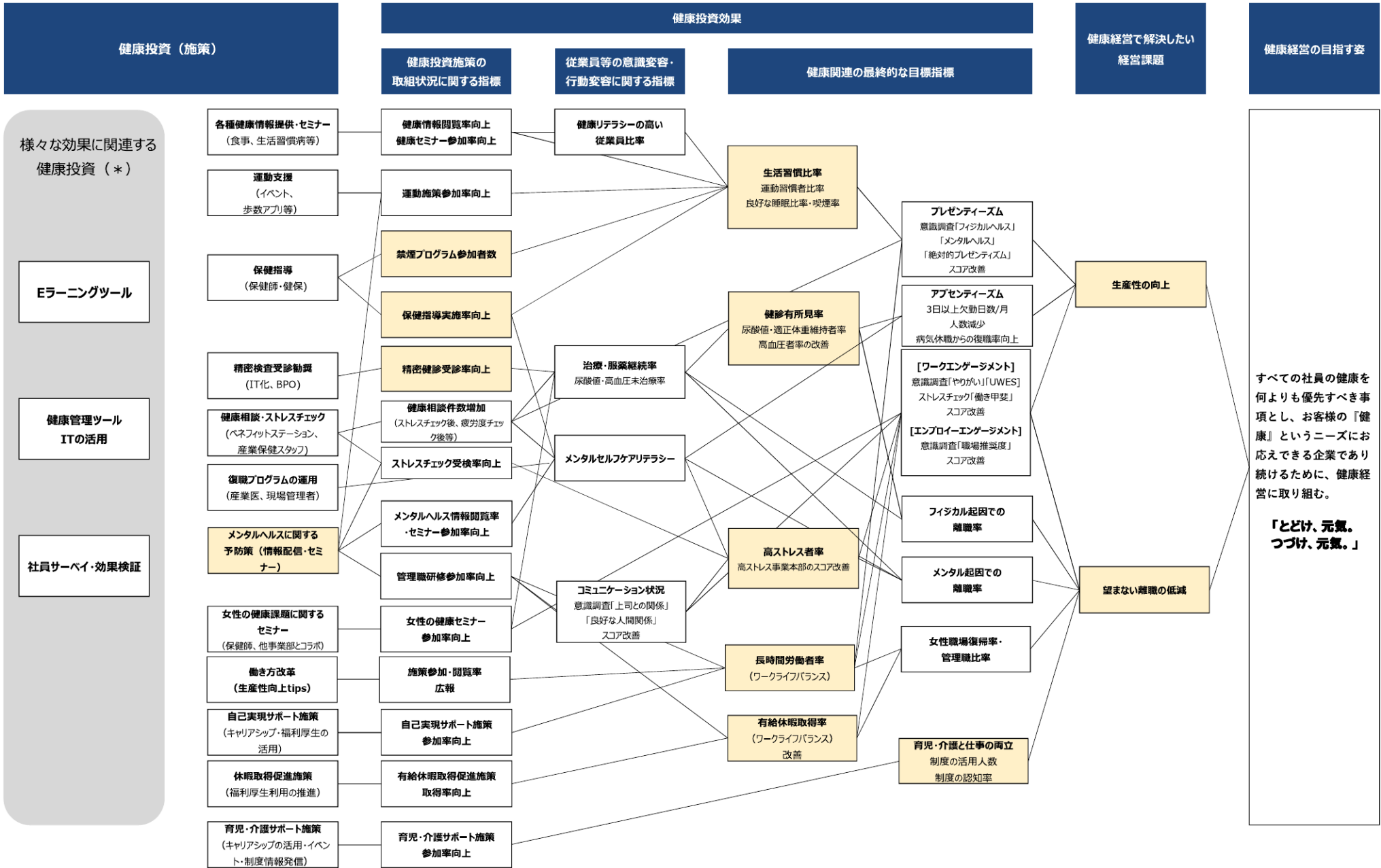




[各種指標と実績]

2023年度から2025年度までの実績を踏まえ、2026年度から2028年度は、生活習慣の改善、疾病の早期発見・重症化予防、働きやすい職場環境づくりを重点項目として取組を進めます。2028年度KPIは、これまでの実績推移に加え、各施策の実施による改善見込みを踏まえて設定しています。

生活習慣に関する指標では、運動習慣者比率が2023年度52.0%から2025年度62.0%、良質な睡眠比率が57.0%から61.0%へ上昇し、喫煙率は30.0%から23.0%へ低下しました。また、ウォーキングイベントアプリ登録数は、2020年度642人から2025年度2,413人まで増加しています。2028年度KPIの3,000人に向けて、未登録者への周知や参加しやすい運営を進め、運動習慣の定着につなげます。一方、適正体重維持者率は61.0%から59.8%へ低下しています。高血圧者率は21.1%から19.6%へ改善したもののKPIには達しておらず、健診結果を生活習慣の改善や適切な受診行動につなげる取組が必要です。

一次健診受診率は2025年度に100%となりました。また、産業医の指示に基づく精密健診受診率は、2023年度30.3%から2025年度63.8%へ上昇しています。一方、保健指導実施率は2024年度61.4%、2025年度62.8%で微増となっているため、より対象者が利用しやすい環境を整え、疾病の早期発見と重症化予防につなげます。

労働時間では、平均月間総実労働時間が2023年度173時間から2025年度181時間へ増加し、KPIの180時間未満を超えました。一方、有給休暇取得率は72.1%、取得日数は11.3日となり、それぞれKPIに近い水準となっています。業務の効率化と適正な労働時間管理を進め、休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みます。

ストレスチェック受検率は高い水準を維持していますが、事業本部によって高ストレス者の割合に差が見られるため、集団分析を活用した職場環境改善を進めます。健康リテラシーの高い従業員比率は2024年度、2025年度ともに65%であり、情報提供に加え、具体的な健康行動につながったかを確認していきます。

プレゼンティーズムとアブセンティーズムは改善傾向にある一方、職場推奨度は2024年度4.46から2025年度3.91へ、UWESは2023年度2.53から2025年度2.40へ低下しています。継続雇用割合にも年度による変動が見られることから、健康・勤怠・エンゲージメント等の関係を確認し、従業員が健康で長く働き続けられる環境づくりにつなげます。

各種指標は継続的に把握し、施策の実施結果とあわせて経年で確認しています。また、労働組合と適宜情報共有・意見交換を行い、従業員の意見を踏まえながら改善を進めています。健康保険組合とは、健診・医療費データ等を活用して健康課題を把握するとともに、健康管理アプリの登録を促進し、従業員が自身の健診結果を日々の健康管理や行動改善に活用できる環境づくりを進めています。今後は、各種データを横断的に分析し、参加状況や満足度、行動変容を確認することで、施策の効果検証と継続的な改善につなげていきます。

指標	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	KPI ※2028年度まで3か年で達成
運動習慣者比率(※)	17.5%	18.1%	30.3%	37.5%	50.0%	52.0%	59.0%	62.0%	68%
良好な睡眠比率	54.3%	55%	57%	57.1%	57.0%	57.0%	59.0%	61.0%	63%
喫煙率	35.1%	35%	33.9%	31.9%	31.0%	30.0%	24.0%	23.0%	20%
一次健診受診率	97.2%	100% ※コロナ検査直有	99.4%	100.0%	99.9%	99.9%	99.8%	100.0%	100%
有所見者率	69.12%	72.91%	72.8%	72.7%	72.4%	73.5%	73.1%	72.8%	72%台をキープ
適正体重維持者率 (BMI正常範囲率)	62.3%	63%	62.9%	62.0%	61.0%	61.0%	60.4%	59.8%	60%以上
高血圧者率	17.25%	18.56%	20.0%	19.4%	19.5%	21.1%	20.3%	19.6%	19%未満
特定保健指導該当者数	786人	752人	869人	819人	819人	814人	784人	779人	特定健診受診者数の 19%以内
保健指導参加率向上	実施無し	実施無し	37.9%	65.0%	53.0%	64.1%	61.4%	62.8%	65%
精密健診受診率(産業医指示)	10.2%	8.4%	31.0%	26.1%	30.4%	30.3%	58.1%	63.8%	68%
平均月間総実労働時間	177h	170h	167h	172h	179h	173h	176h	181h	180h未満 (所定166h)
平均月間所定外労働時間	18h	15h	17h	19.8h	18.5h	19h	14h	16h	15h未満
有休休暇取得率	36.2%	61.7%	69.2%	73.8%	63.8%	72.9%	64.9%	72.1%	73%
有休取得日数	6日	8日	9.8日	10.5日	9.9日	10.3日	9.4日	11.3日	11.5日以上
ストレスチェック受検率	50人未満実 施無しのため 比較対象外 (参考値 83.4%)	89%	96.8%	95.6%	97.6%	98.7%	95.5%	99.3%	98%以上をキープ
高ストレス事業本部のスコア改善	50人未満実 施無しのため 比較対象 数値無	DgS:23% 生産:25%	DgS22% 生産18%	DgS23.5 生産20.9 配置25.7	DgS22.3 生産19 配置22.7	DgS19 生産16.6 配置23.7	DgS18.7 生産18.1 配置22.7	DgS18.3 生産19.6 配置21.7	KPI 21%未満
健康リテラシーの高い従業員比率		数値無	63%	68%	65%	62%	65%	65%	68%
女性管理職比率		9.1%	10.1%	11.2%	12.1%	13%	13.2%	13.9%	15%以上
女性職場復帰率	85%	91%	92%	94%	95.4%	95.7%	100.0%	100.0%	100%をキープ
プレゼンティーズム フィジカルヘルス	-	2.87	2.83	2.85	2.87	2.87	2.91	3.21	3.3以上
プレゼンティーズム メンタルヘルス	-	2.75	2.75	2.74	2.81	2.83	2.87	3.05	3.1以上
絶対的プレゼンティーズム (WHO-HPQ) ※1	-	-	62.5点	53.4点	55.9点	56.6点	55.3点	55.8点	57点
アブゼンティーズム 病気やケガで休んだ日数 従業員平均 ※2	-	-	-	3.43日	3.04日	2.37日	2.15日	1.94日	1.8日以下
ワークエンゲージメント 職場推奨度 ※3	-	-	4.27	3.91	4	4.21	4.46	3.91	4.5
ワークエンゲージメント ユトレヒト・ワークエンゲージメント 短縮版 ※4	-	-	-	2.51	2.54	2.53	2.48	2.40	2.5
継続雇用割合(採用10年前後)	—	—	男性33.1% 女性28.6%	男性12.7% 女性30.5%	男性49.7% 女性66.7%	男性36.6% 女性34.4%	男性33.2% 女性38.0%	男性34.3% 女性35.8%	男性女性ともに 35%以上
ウォーキングイベントアプリ登録数 (イベントは年2～3回実施)	—	—	642人	918人	1308人	1836人	1922人	2413人	3000人

※1～4は下記の方法にて測定。

※1 従業員意識調査の中に設問を設置。(0～100点)

※2 従業員意識調査の中に設問を設置し、日数を自己申告

※3 従業員意識調査内のeNPS(職場推奨度)の設問を活用

※4 従業員意識調査の中UWES短縮版の設問を設置。(0=全くない～6いつも感じる)

(※)～2021年:意識調査内の運動習慣者比率、2022年～:ヘルスケアレポート内数値